



特別  
企画

# 世界・日本 プラットフォーム

# “公益資本主義”

# と

様々な内部矛盾を抱えながら「アジアの大国」から「全球化社会の中心」としての存在感を増し、アメリカを中軸とした「グローバル社会」に対峙し始めている中国、また短期間に経済状況をめまぐるしく変化させ、現局面では積極的な対外進出の成功で日本に対しても時に挑戦的な姿勢を示す韓国、更に急速な経済発展を示すベトナム、いずれもアジアを軸にした国際社会を大きく展開させている。

日本において総合学園としての一貫連携教育を推進する追手門学院では、その教学理念“独立自強・社会有為”、とくに“社会有為”を具現化するとりくみの重要性をふまえ、国際教育の諸課題を推進しているが、その際、学院卒業生である原丈人さんが提唱する「公益資本主義」の理念を正確に理解することは、国際社会を理解する上で重要である。

わが国の位置と役割をふまえ、意欲と能力をもって自律的に日本の発展と社会変革を推進する若者の育成は、急務であり、総合学園追手門学院にとっての重要な課題である。

今回、原丈人さんのコーディネートで、経済界有数のメンバーをパネラーに招き、各大学からの学生代表の参加も得て、追手門学院主催でフォーラムを開催する。

日時 / 2012年 **11月10日(土)** 13時～17時30分  
会場 / 追手門学院 大阪城スクエア 大手前ホール  
受講料 / 無料 定員 / 400名

## 【第1部】パネルディスカッション 13:00～15:20

- 13:00 基調報告 **原 丈人** (アライアンス・フォーラム財団代表理事)
- 13:40 パネルディスカッション  
 [パネラー] **大林 剛郎** (株式会社大林組代表取締役会長、関西経済同友会代表幹事)  
**西村 吉正** (日本フルハップ会長)  
**萩尾 千里** (株式会社大阪国際会議場相談役)  
**掛谷 建郎** (茨木商工会議所会頭、株式会社掛谷工務店代表取締役社長)
- [議長] 原 丈人
- 15:20 [司会] 篠原 健 (追手門学院大学経営学部教授)

## 【第2部】学生との討論 15:30～16:30

[司会] 村上 亨 (追手門学院大学経済学部教授)

## 【懇親交流会】 16:30～17:30

[主催] 学校法人 追手門学院 [後援] 社団法人 関西経済同友会

### 追手門学院 大阪城スクエア

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20  
(追手門学院 大手前中・高等学校本館6階)  
TEL: 06-6942-2788

#### 交通アクセス

- ・京阪電車「天満橋」駅下車14番出口より東へ徒歩約7分
  - ・大阪市営地下鉄谷町線「天満橋」駅下車1号出口より東へ徒歩約7分
- ドーンセンター隣



追手門学院 大阪城スクエア



ハラ ジョウジ  
**原 丈人**

DEFTA PARTNERS グループ会長、アライアンス・フォーラム財団 代表理事、日本国政府 財務省参与、国際連合 政府間機関特命全権大使、国連 WAFUNIF 代表大使

1952年大阪府生まれ。追手門学院小学校出身。慶應義塾大学法学部卒業後、中米で考古学研究に従事。スタンフォード大MBA課程へ進学後、国連フェローを経て同大学工学部大学院を修了(工学修士)。在学中起業した光ファイバー事業で成功。シリコンバレーを代表するベンチャーキャピタリストの一人となった。2000年から欧米を中心にポスト・コンピュータ分野での事業を経営。地元では、サンフランシスコ・オペラ、サンフランシスコ大学、ジャパンソサエティなどの理事を務め、2003年に共和党全国委員会からビジネス・リーダーシップ・アワードを授与された。同年共和党ゴールド・メダルにノミネートされたが辞退。日本国政府の財務省参与、政府税制調査会特別委員などの政府委員を務めると共に発展途上国の情報イン

フラを整備し、識字率、医療衛生状態の改善に寄与すべく、2005年バングラデシュに現地NGOのBRACと合併会社のブラックネット社を設立。先端技術、低コストによる効率よい事業の収益で途上国の支援に当たるといふビジネスモデルは、「民間によるODA補完の仕組み」として、世界銀行が注目。2008年の報告書に将来の有効な支援モデルとして盛り込まれた。同時に国連経済社会理事会常任諮問団IIMSAM特命全権大使(～2009年1月)や国連ONG WAFUNIF代表大使(後発展途上国担当)を務めるなど、途上国にとって日本がなくてはならない国となるための活動を行っている。著書に「21世紀の国富論」(平凡社)「新しい資本主義」(PHP新書)。

オオバヤシ タケオ  
**大林 剛郎**

株式会社大林組代表取締役会長  
(関西経済同友会代表幹事)

1954年東京都生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。1977年大林組入社。翌年スタンフォード大学大学院へ留学し、コンストラクションマネジメントを学ぶ。以後副社長、副会長などを経て2009年より会長。2011年より、関西経済同友会の代表幹事を務める。

ニシムラ ヨシマサ  
**西村 吉正**

日本フルハップ会長

1940年滋賀県生まれ。1962年国家公務員上級甲種(法律)合格。1963年東京大学法学部卒業、大蔵省入省。外務省欧州共同体日本政府代表部参事官、大蔵省主計局主計官、経済企画庁総合計画局計画課長、大阪税関長、大蔵省大臣官房審議官、日本銀行政策委員会大蔵省代表委員など多数の要職を経て、1996年大蔵省銀行局長で依願退官。1997年早稲田大学教授、2003年に早稲田大学から博士(学術)号授与。

ハギ オ センリ  
**萩尾 千里**

株式会社大阪国際会議場相談役

関西大学商学部卒業。八幡製鐵と富士製鐵の合併をスクープ。朝日新聞社に入社。1977年より編集委員(経済担当)。1987年退社後関西財界の要請で(社)関西経済同友会常任幹事兼事務局長に就任。1994年(株)大阪国際会議場取締役社長に就任。現在は相談役。関西大学監事、復旦大学(上海)客員教授、(財)日本高等学校野球連盟評議員・監事、NHK地方放送番組審議会委員などを歴任。上海市政府より「上海市白玉蘭記念賞」を受賞。

カケ ヤ ケンロウ  
**掛谷 建郎**

株式会社掛谷工務店代表取締役社長  
茨木商工会議所会頭

1951年大阪府生まれ。東京大学法学部卒業後、日本経済新聞社に入社。アメリカ(ワシントン)駐在記者、編集委員などを務めるが、2004年4月父親の病気を機に父親が創業した掛谷工務店に入社。同年5月より現職。現在は、関連会社、掛谷運輸株式会社、掛谷不動産株式会社を含めグループを形成。茨木商工会議所会頭の他にも、茨木納税協会会長、茨木防犯協会会長、茨木フェスティバル協会会長など多数の要職を兼任。

シノハラ タケン  
**篠原 健**

追手門学院大学経営学部教授

追手門学院大学経営学部教授。博士(国際公共政策)。大阪大学卒業後、野村総合研究所勤務。システム開発、コンサルティング、情報通信政策研究などに従事。OECD・BIACC副委員長、京大大学院客員教授、阪大客員教授などを歴任。2005年より現職。

ムラ カミ トオル  
**村上 亨**

追手門学院大学附属図書館長  
追手門学院大学経済学部教授

1979年中央大学商学部卒業。1987年同大学大学院にて経済学博士を取得。星稜女子短期大学、京都学園大学を経て、1998年より追手門学院大学経済学部教授。さまざまな社会活動にも従事し、2002年からは国際公共経済学会の理事を務める。



“公益資本主義と世界・日本”フォーラム申し込み用紙(申し込み受領後、受講に関するご案内をお送りします)

お申し込み >>> FAX:06-6942-2744

ふりがな	年齢	該当する所属に <input checked="" type="checkbox"/> をしてください <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 在学生 <input type="checkbox"/> 卒業生(最終卒業学校 年卒) <input type="checkbox"/> 教職員 <input type="checkbox"/> 在学生家族 [ 追手門学院関係者は所属に○をつけてください 幼稚園・小学校・大手前中学校・大手前高等学校・中学校・高等学校・大学・大学院・法人 ]
氏名	住所	
TEL	携帯電話	
FAX	E-mail	

※ご応募いただいた個人情報については法令に従い安全かつ適正に管理し、受講登録手続き及びご本人への連絡、今後開催する講座、講演会のご案内にのみ使用させていただきます。